

花桃・水仙

桃林は、江戸時代の初め頃、古河の殿様土井利勝が、江戸で子供達に桃の種をひろわせ、それを古河に送って畑や農家のまわりに植えさせたのが始まりです。
明治から大正時代には、観桃会と称して、花見は盛大になりましたが、次第に桃林の手入れもゆきとどかなくなり、大正7年を最後に観桃会も催されなくなりました。
当時の桃は実桃（食用）で、東北地方に多く出荷されました。

現在の桃林は、昭和50年の開園を期に植えられたものです。花を鑑賞するため品種改良された花桃を植えています。
花桃も実を結びますが、大きさは梅の実ほどで、甘さに欠けます。



①

桃色八重咲きの矢口花つき、花もちがよい。
見頃/3月下旬



②

紅白の源平立ち状とホーギ状の樹形がある。
見頃/4月初旬



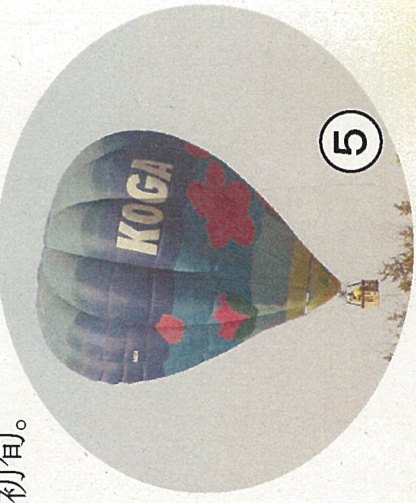
③

鈴なりの寿星桃樹高1〜2mと低い。
見頃/4月初旬。



④

真紅の菊桃
花びらが菊の様に細い。
見頃/4月中旬



⑤

土日は芝生広場で気球搭乗会！（3/10より予定）
大人1000円、子供500円。強風、雨天時は中止。



60本の梅が見頃です！
見頃/3月上旬から！



⑥

小ぶりのティタテイト
見頃/3月中旬から



ラッパの大きなサロメ
見頃/3月下旬から